へば氏はよし来たとばかり これは「月刊満州」にも書いたんだが、「明け行く西 等講測」撮影の時の話をし 中う、これは松竹の撮影張 と一しよに行つたんだが一 と一しよに行ったんだが一

いふ所で製達は太古以来苦面に咲き臨れてゐる、そう

鈴踊、芍薬、野げしなど一

石に就き聯合艦隊司令都は次 個突等多くの精事があつたが の大演習に於ては驅逐艦の

銀行

十二日排院資本網交し太兵一 十二日排院資本網送艦二隻 立ち洋上に於て縣送艦二隻

ルに終る 関から 中のシン

午後三時着哈爾

員)十三月午後來京名古禄日高長大郎氏(本漢湖會)

往

から歸京

いふ哈爾賓

世界、原始の民

興安高原の思出

ルに行く途中にパインノールの天然鹽ががあるが、見 変す限り雪のやらに 貫白な 天然鹽ががあるが、見

ルの天然鹽湖があるが、日がれた行く途中にパインノーの大然壁湖があるが、日がれている。ガンデー

【ホノルル十二日 登園通】四月廿九日排鴨太平洋岸の根據地を進設して以外否として消息を絶つてるた米園海軍の精度の行のをは聯合艦隊旗艦ペンシルバニヤ號を先頭に十二

死を選げた の飛行中間 を選げた

十一日航空母艦サ 上の艦載機が艦上 上の艦載機が艦上 上の艦載機が艦上

與海影情義或 龜谷利

一氏は語る

やうだつた、ゲヤンデュン

| 「フルシャリ十三日愛属通」
コピルスグキー陸相の後任と
してカスブルチキー勝軍が臨

八田副總裁 次京八田満順副總裁は十四日午龍八田満順副總裁は十四日午龍八四本が十五日飛行機で画門

感激をもつてこれを迎ふ あるべきもの、主催者として

ってこれを迎ふ

自らの生を縮めて

とまれ南

紹介に州内選手権の故楽出場 ン大會に大選軍拓けゆく議州

でこの邊一帶は白砂青松ま

を包む馬峰の麓だ、震泉が でもあったが、日数回夕立 がやつて来て非常に治しくがやつて来て非常に治しくがやつて来て非常に治しくがやつて来て非常に治しくがやって来て非常に治しくがやったが、僕達の旅の最后の目的地でもあつたが、僕達の旅の最后の目的地でもあつたが、僕達の旅の最后の目的なたことであらず、この人となるたとであらず、この人となるために、大は黙をもやし心を傾けているたとであらず、この人の仕事に完分なる驚響を異ってその戦機の才気を振りする。

ラ

原地帶に入る、向ふには

安嶺の大丘陵が最繪の

或

政

線

兤

(四)

を包む所修の競だ、

水)

寮すべき凡有る観察並に材 ・移民方針の研究其体健軍 ・移民方針の研究其体健軍

五日會商受諸の正式文書が十三日外蒙側より到着した(ハイラル國通至急報)ハルハ問題の満蒙會商は急速に進展し、愈々來る廿

外蒙側より正式文書來る

極めて必要な事である

(因に今回大會の参加者は 関力をかけてゐ

今日、傳へらきは到底信がきは到底信が

不大使會議に出席す

そ 0

B

大 如

入港の商船長安丸で來朝海路 いス、エム、ギーローメー男

米艦隊大演習

艦隊司

日ミ决定

るものは極めて幼稚で最近漸 生を見つ」あるに過ぎず民間 生を見つ」あるに過ぎず民間 の種の等行あつたに止まつて の種の等行あつたに止まつて あるので民心をしつかとつか み且関民の情意を溫く通ずる

今後氏の活動のれて居り

S動に佐つ事大きい 短期間なるものと 短期間なるものと

公使來朝

(門司櫃通)

(H

印

附屬地行政權撤股、課稅權一、 蔣繼改組、治外法權撤股一、蔣繼改組、治外法權撤股

び之等諸問題に關する當路問題等に對する實狀認識及

来开

六日頃職京の豫定であるが、

軍機の親察、樹間、激闘・激闘・

事

會商

線を握て北州鮮經由十五、

入り更に新京に引返し吉神線

林陸相は

随行者と日程

の急速なる實現を開らん傾無き意見を求め對消詞

次官も一行に加はるもの られてゐる清瀬中の一年 程は次の通り 二十六日 大連上陸 二十七日 新京着、八、 二十七日 新京着、八、

行の旅

會を新京に於て

四大會を六月十

日 社會事業に對して金一封を御 一 社會事業に對して金一封を御 道的社會事業を通じて日滿提 道的社會事業を通じて日滿提 で今回の大會には日本内地社 で今回の大會には日本内地社 で今回の大會には日本内地社 を高く感滅せしめたが此の人 が中央の大台には日本内地社 を高い、而して満洲國に於ける を記令事業、慈善事業に類す

会は一昨年七月其の第一回大 会共同主催の日滿社會事業券合 会共同主催の日滿社會事業券合

滿鐵。滿洲國

で中央地方各陸體 | | 人画體等の代表約二百名で完協會、滿洲中央 | 補鐵沿線社會事業各剛體、

八

九剛

| 選別 | 四大會を六月十四、五兩日大連編機協和會能に於て閉ぐ事となった今年は

H

を握て錦州、熟河、山海関に 東京設大連上陸、率大經由新 東京設大連上陸、率大經由新 東京設大連上陸、率大經由新

玩

郑

相渡滿豫定ご

日五十月五年十和昭

であるが、陸軍側の確信する曖肪財政の調和は顧防は國會場會易高機能相が非公式に披瀝したやうに國防と財政としつつある、然し乍ら高橋誠相及び政府の順防と財政と陸軍でも局標な觀測を爲し撃ろ進んで積極的に之を待望陸軍でも局標な觀測を爲し撃ろ進んで積極的に之を待望陸軍でも局標な觀測を爲し撃ろ進んで積極的に之を待望を事でも局標な觀測を爲し撃ろ進んで積極的に之を待望を事が、陸軍側の確信する曖昧財政の調和は國防と財政を調査という。

東巡行の第一であるとの見地から必要なる國防費の最小 とは如何にしても之を補塡せねばならぬ、隨つて必要 なる最小限度の國防費を必ず支出なし得る如く又之を支 出する為他方面に些かも影響を及ぼさぬ標諮般の内政機 構を調整するにあると爲すもので其本質は全く高橋職相 及び政府の思考する所と背馳するので審議會が現在の財 を加難いものとして其成行は特に注視されてゐる

日四十月五 金田 紅旗

光の國 籍

## 陳明川西京新

三十日 牡丹江、ヘルビン視 察(飛行機) 一日 ハルビン滞在 一日 米南、奉天(飛行機) 二日 米東、滞在 四日 未徳(飛行機) 二日 紫京 - 公主樹 六日 公主樹 - 新京 七日 新京 - 延吉

軍部ミ政府背馳

番議會での衝突注目さる

特に陸軍側强

波國 ピ将軍逝去 ドイツ 政局樂觀 ドイツ政府は多大の個 接し、ドイツ政府は多大の個 接し、ドイツ政府は多大の個 がではボーランド政府今後

は到底此のは、黒内の床大平

に出で以て大政友書を根幹的 「分裂に導く方策を選ぶべしと 質してゐる、從つて今後内閣 ・審職會の活動が閉始され、調 ・新行はれるにつれ政友方面に 相當の動搖影響を與へるであ も方が被除名組の最高方針に 結局黨內殘留の 株大系及び舊政 持續するものと觀られてゐる

▲三谷清氏(秦天省警務廳長)

本三谷清氏(秦天省警務廳長)

本三谷清氏(秦天省警務廳長)

本三日午後來京ヤマトホテル。

本語楊樂廟氏(平葉會社員)

「中四日午後簽席行

「中四日午後簽席行

「中四日午後簽席行

「中四日午後簽席行

「中四日午後簽席行

「中四日午後簽席行 本 ( ) 和 ( ) 本 ( ) 和 (

居\* 惠は、 るこ

とをがはしく思つて、

ふえ、ほんとに美味しくな

なことを含ってゐると歌一

と、おはは、から

は、からぶつて珠虫

誤解された純情

若水

若水 絹子作

でも、からして自分が幅を対 な。首々した死んだ気持ちにな

るのだつた。

オスカレーよりか。 ぎつ この はなの ラ

「おあ」

いです

「無神ちをじつと捕べなければな 無神ちをじつと捕べなければな がない来ばつた粉が

子がいらしく さるものなら、どうかして追っても 覧子のはまでも様へで 何となく何時もと調づて職 つつまることの でも 覧子のはまでも様へで 何に

七月歸朝の途に

引退説は信ぜられ

した。

らはけ職毎にきつと家かお願さ

四寸三町暗京新四支七五路電

様にお召りなさいい が減んで行った。いつの お茶はわたしが進んで ばならぬかとはふと、 たまらないやら

砭 賣

元 二十段 三十錢 五十錢 守 實丹 I

あせなまづ、かみそりかぶれ、水ほうの しらくも、はたけ、ふきでもの、かぶれ、ひぜん、とびひ、たよれ、ひぜん、と 替 東京二九八五番 阪五七七三九番 水ほうそ、 

急病 疫 12 一五三二章

消化·殺菌·救急 行 三大藥効兼備。萬人必備 資丹の活用を 克 V 12 t 悲" 家。 庭に

は川活の丹賓 守 治 兵

### 明年總選 選舉に

分裂か

カハ人心逝時什

の切

林 時 神 神 子子子 T

【東京國通】 政友會望月圭介 氏の内閣審議會入りは同氏の 去就が各方面から注目されて るたまけに政友の

に基くものと見られてゐるだ。 「で、ヒトラー總統との間に不 省の傀儡に がドイッ政 の大変方策 してゐる、ポーランド共和國 けに同將軍 がドイッ政

か用びフランス外務 になる怖れが濃厚だ になる怖れが濃厚だ

おいてはず 見解を表

見解を表明し强いて樂觀を装め方針で動かし得ないとの場の方針で動かし得ないとの開係は國際關係の本體に惹く

六月十四、

五兩日大

連に

開催

提携融

會

事業

ひ続つてしまひたいやらな気が

『お願さま、大阪木『出来たら る 球点はい惜いので、返離もと、地域線のやうにいを出し て、球点のいる。脈へやつてすると二階から腕子が辿りて しも同じないやらに、 D まの所か来ていさることに……それから地震日は、お婉さまとあたしとを活動へ伴れて行つて つかり終んぢゃつたのい

新とでもう楽しだつた。これからが、一週間に二度も三角を を表するのであることは、昨夜と今 でもそんなお教徒というして祝いさんは神迷歌よ』 と、微塵は、何故かかき出したくなるやうな演绎もを振へてから云つたのだったが、その心 は、すつかり暗聴としてゐた。

永見とは五六回も でもいやうな気持ちがしたいやうな気持ちがして、脱子よりももつって、脱子よりももつった。 とぶふことは、暖源に とがいことは、暖源に

自分をする。五具は、職の お対象しちやつたのよ、これ 何となくい臓を感じて で呼ぶ水の気持ちに難して、自分を呼ぶ場は悪間とだる。田字 するというが、

◎ヒンターの

しあ

n

た

從來の揮發し最い水脈と

として色つかず栗効が起腹的でなく皮下によく腹側部に割しても段前作用の影像なく皮でによく腹側をれて動脈が用の影像なく皮をに強い響いを見るに対しても段前作用の影像なく皮下によく腹側をはている。

15



#### を 死 か 急 33

## 極度の神經衰弱から の妻拳銃自殺

## 夏祭りを二日前にひかへ市内は準備にざわめいてゐる十三日午後五時頃新京水仙町響察店子也立まぐさい拳銃自殺があつた―新京署朝鮮人巡捕があつた―新京署朝鮮人巡捕のある同じ官舎の朴素換鑑査 止めに掛つた巡捕も重傷 昨夕刻水仙町の惨事

日五十月五年十和昭

れも神經衰弱か

田商店の店員

服毒厭世自殺

新京地方事務所では恒例の

どうぞ断水笛

所に御用

られた

犯人捕はる柴高田郡京城の詐欺本籍履島

六日から十

H

間

根城にすり専門の大もので 驛調辨所員 0

乳の値上

的回記

全の記金 乳ート 本本系乳

企金 六八銭 金 十十八銭 銭銭

規値段は

を招き盛大な披露裏を張つた温る)より市内の同業者其他

以同上

金龍洋行の 遊覽飛行賣出し

で願者の暗製は一播されたので願者の暗製は一播されたのおける全新京軍の發展につきおける全新京軍の發展につきおける全新京軍の發展につきなり州外大會並に都市對抗目なり州外大會並に都市對抗目とになる。

需用家各位

新京電業

局

勝手臨時休業仕候

新京権を技町一丁目

十五日は新京神社春季大祭に付き作

時

集女中さん至急雇度

料亭

電

話短疑康

電話三七五四番へ

州外野球大會

日割决定

合八銭となる

記者結婚 **稳氏は田過** 大每原田 大阪毎日新

日新京神社で結婚式を挙げる出田尚子譲と婚約整ひ来る大 亞細亞會館開店

市内カフェー精養軒の支配人 として多年動績してるた尾崎 忠氏は今国東二條通元メトロ 場を引きらけ内外を改装し名 日より華々しく開店したが同 分間づゝ新京上空を暗羽遊覧飛行名は十三日午前十時から十二名は十三日午前十時から十二時の間三回に分つて一回十二

明常對金票 165503 関帯對金票 165503 関帯對金票 165503

旗勝傻

野及人件費等を三型

上致シ候ニ付此ノ段連告致シ候也割張高端シタル為メ 経営困難 ニ陷リハー昨年ニ比シ 平均三倍張ニ 暴騰シ

乳

一深印

10X200% 州外野球大食は十三日撫順で 大学にした試合は二日正午入 東間日午後四時新京尉鞍山 東間日午後四時新京尉鞍山 東間日午後四時新京尉鞍山 東間日午後四時新京尉鞍山 東間日午後四時新京尉鞍山 東間日午後四時新京尉鞍山

準決勝五日優勝職であ

图至深口戸涼 番九0八五話電 (內行編本大) 請稿条一東

所石碑檔炭礦附屬地佐々

□ して来京何喰はぬ顔で前記は 五十圓合計 一千七百圓を詐啞 五十圓合計 一千七百圓を詐啞

路み込み難なく逮捕した旧より新京領事館署谷口、被 こより 新京領事 喧響谷口、城所に潜伏中を朝鮮よりの手配

時)東五條通 に向つた に向った に向った に向った に向った に向った に対する。 に対する。 に向った に向った に向った に向った にのが、 はのは、 はのは、 はのは、 にののが、 にのが、 プラツ セル

昭和拾年五月拾四日

全乳一升以上

クリ

○○ 錢錢錢錢

脫全 脂 乳乳

ヤップリン

治淋剤中の明星

複方

新京賽馬俱樂部の春龍馬は

最後の競馬

す十五日が

書高野氏は夫人令纏同伴歸來の秩父丸でチャップリンの秘に東京関通】十三日積濱入港 たが、高野氏は語る 莊を造る

建築用文化煉

日を残して雨のため中止されてゐるが、今日から明日にかけて降りさへしなければ明日や新京神社の春祭りではあり か風景のよい所に別班を造りたいと云ふのでその下検りたいと云ふのでその下検 ちればよいと考へてある。 ギャップリンが日本のどこ ギャップリンも最近行詰り デャップリンも最近行詰り ででのでを別いでトーキーを 混ることになり、又東洋へ 指ることになり、ファ洋へ

▶長特◆

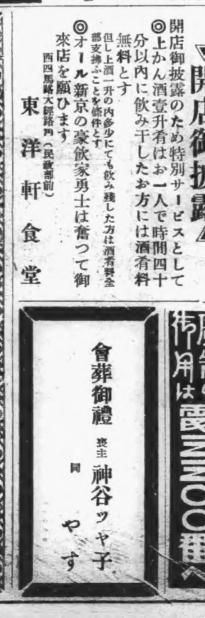
利

湍洲一圓姬野式

滿洲白色化 石煉瓦給會社

電話園四三〇七番地電話二七一〇七番地

作用は夏区区の種へ



## 體發

曜

新

**乐圖線事件被** 

拉致者

し苦悶中を家人が發見直ちに 同仁餐院に入院應急手當を加 へたので生命はとりとめた原 図は稀谷は若い者に似合ぬ實 度な男で店でも可愛がつてる たが数日前から神經衰弱でブ

人は語つてゐる

左の通りである

東 自殺を計つたものらしいと家 助から何かヒントを得で脈世 石 そり見に行つてるたが或は活 から しいと ない あい まん こう はん こん こう はん こん こん こう はん こう はん

道洗管を來る十六日から開始 切つた大掃除は出來なかつた が今年は出來るだけ徹底した い意響で洗管中場所によつて は斷水を見ることにならうか ら豫め御諒承願ひたいと水道 係ではいつてゐる、洗管豫定

四、五丁目 (自午後) 0時至午前 一時)曜町、入船町の一、二丁目 (発管中断水) 一丁目 (発管中断水) 二丁目 (発管中断水) 二丁目 (発管中断水)

時)白菊町 本二元日(自 時)初日通 時)初日通 一元日(自

日午後一時至同三日午後一時至同三

會はあり一段の賑かさを満洲國皇帝御訪日記念慶

部、梅ケ枝町三

四、五丁目 一年 一年 一

討伐隊勇躍根據地に肉薄

女こ貴公子に化け

反滿探偵入滿

既に山海關突破の報

、判明す

本一大日(自午後一時至同三年)高砂町の一、二、三、一時)高砂町の一、二、三、一時)高砂町の一、二、三、一時)高砂町の一、二、三、一時)高砂町の一、二、三、一時)高砂町の一、二、三、二十日(自午後一時至同三年)高砂町の一、二、三、二十日(自午後一時至同三年)高砂町の一、二、三年)高砂町の一、二、三年)高砂町の一、二、三年)高砂町の一、二、三年)高砂町の一、二、三年)高砂町の一、二、三年)高砂町の一、二、三年)高砂町の一、二、三年)高砂町の一、二、三年

第十四回福民獎祭

が、常籤番號は左の

二彩

六五二〇

大連高文郎

三彩新京心配御無用

七五三號

避りである

八寶人甲 海天楊俊鵬 乙 奉天玉寶廷

三彩

一七、〇三大

もいえず「運ひますよ」といえこちらは火葬場ですよ」

せずに引つこめし

世界ですか」「い

悪千萬な話し▲チリンノへ「る電話でいづこの家庭でも迷

(8

**戴五十百四千四**第

ウヰンドウ競技會

3

日から五日間電気協會の主催の美能競技大會は来る二十四 で行はれるが製飾裏技術所長 ※ 20 で行はれるが製飾裏技の書金 委員决定

滿州電氣協會

は ( 吉林 画通 ) 哈爾巴 樹 事件の | 特代除により殺見された右は | で表示に生存してゐると推 が、 度数された形跡なく疲勞 | で表示に生存してゐると推 が、 度数された形跡なく疲勞 | で表示した。 | で表示した。 | で表示した。 | であると推 が、 度数された形跡なく疲勞 | であると推 が、 度数された形跡なく疲勞 | であると | であ

一、期道海商務總會坐斷 孫 化 南氏 孫 敬 氏 御訪

別市公暑主催の下にいよく 十五日午前九時から大同廣場 で盛大に季行されるが震日の で成大に季行されるが震日の

あす市民慶祝大會 本に對する感謝決調へ記跡 「本に對する感謝決調へ記跡 「本に對する感謝の情」 「本に對する感謝の情」 「本に對する感謝の情」 「本に對する感謝の情」 「本に對する感謝、 「本に對する。 「本に對意。 式次第其の他全く决定

日を記念

よれば中國々民激教園會は器 上多額の資金を調達し中央軍 日の参額の資金を調達し中央軍 大學生の中より成績優秀なる 大學生の中より成績優秀なる 大學生の中より成績優秀なる

四七、六六五

一一、大五〇 一一、大二四一 一一、大二四一 一一、大二四一 一一、大二四一

國際花壇

110, 01 %

ない毎夜十二時から一時ご

今宵在ることの

幸福を語り得る

一、漢劇映画、午後一峰から 小時まで民政感前度場で開

満洲野球聯盟こ政稱

外野球聯盟

あるカフェー世界、よづく優し 人の迷惑も考へ可愛い彼女の

(四十八本)

世代、七四四 一〇、八一八 二六、二〇二

される▲きよ子さんもとも子さんので下さい」と決つて納

んもまだ見たことのない電

んを呼んで下さい」とか「

四四、六〇七

二六、大〇九

一、慶祝講演ならびに映画供一、慶祝講演ならびに映画供

日満をうつて一丸に 外並に満州國を含み満洲野球 に競喪されるが會長には長岡 医長を推す複様である同聯盟 は満洲球界の最高機威で聯盟 は満洲球界の最高機威で聯盟

明日の

日の大気の一日の大気の一日の大気の一日の大気の一年の大年後二時五十一分日の大年後二時五十一分日の大年後二時五十一分

(禁止)

永田八浦關英太朗書

大、〇〇 ラデオ醴燥(補語)大、一五 ラデオ醴燥(補語)大・五 ラデオ醴燥(大適)(大 適)

撰沈

九二〇雅



据鑑と決定した

**七分据置** 

東邦電力重役

險統制問題

(五.)

十三萬三千鬼である。同社が四十三萬三千鬼である。同社が四十三萬三千鬼である。同社が一貫を駆けついまるのは、勿論親長を駆けついまるのは、勿論親長の教育界に勢力を有し、単校の教育界に勢力を有し、単校のから、其外同社が支那を方面に手を擔けてあるのを見しませた。

銀管 優 年 練實 支 同 行業拓京整銀行金銀出期

鴨綠江航

前週(六月-十一日)中における新京取引所の先物取引出来高左の如しか要建混保大豆分三三車、銭玉二・〇三〇車の受験を選を要(単位千圓)・七三千圓残玉一一七三國幣對診察

・ 上海標金 ・ となっとり だべっの ・ とのっこう さんへの ・ とのっこう さんへの ・ たっこう へいっの ・ たっこう へいっの

七三三残玉一、四六七

四月中

業績左の如し 業績左の如し 業事本人員 除事本人員 除事本人員

南陽縣の四月中

一三、三九〇人一二、二二九人

八九銭四一、六一九銭四八九銭四八九銭四八九銭四八八城

四月中に

於

型()・1・元九、 1・元九、 1・元九、 1・元二、 1・四回七、 1・二、 1・四回七、 1・二、 1・元元、 1・元元、

米 敦現在高 (東京國通) 農林省第三大最 (東京國通) 農林省第三大最 (東京國通) 農林省第三大最 前年同期比較 八百廿四萬 九千六十二萬石被即ち一 割八分減少

前計正義中正鮮貨前計正滿正鮮頂參 等 與 年 期 同 類 監銀行金銀出期 監銀金銀金定期

出状況は次の通り

新京組合銀行預金貸出

#### リ 沃度販賣で呼び掛く **販賣協定加盟方要**望 日 本

國幣對鈔票(單位千種)

## 

を申込んで来た、日本富業者 り 中であるが、輸出が一定限度 がある為常業者としても俄か に態度を決定しかねる事情に ある、然し今後沢麦の市價如 ある、然し今後沢麦の市價如 行事業成績

にバーゲル十二日腰関通)國際決済銀行一九三四、五年度 自計年度は十二日を以て終了 し十三日より株式總會が奉行 されるが、既にバーゲルには 歐洲各國は勿論日本からも代 表銀行家が乗込み非常な版のとし てゐる、現會計年度に於ける のて良好で八十七萬一千ポン ドに及ぶ利潤を舉げ六分の配 がある管である 

お聯次期 綿工聯が商 北省に陳情

織物工業聯合會は從來屢々据以降の次期操短續張に對し綿 皆様の金

に對し 当成方 陳情した と無親し 摘張したのを不滿と して十三日 商工省の 貿易當局 に對し 当成 15 であった。 之 

金銀 第三圓

〇九八〇〇 0九九〇〇〇

况

▲古十九八七六五

出 前

迅

速

の外に順体保險がある、養老 一個社の營む保險の種類には、

二、友邦人壽保險公司 に 
大都人壽保險公司は、米國デ 
大都人壽保險公司は、米國デ 
大都人壽保險公司は、米國デ 
大都人壽保險公司は、米國デ 
大都に置き北京、漢口、廣州 
大都に置き北京、漢口、廣州 
大都に置き北京、漢口、廣州 
大都に置き北京、漢口、廣州 
大都に置き北京、漢口、廣州 
大都に置き北京、漢口、廣州 
大都に置き北京、漢口、廣州 
大都に置き北京、漢口、廣州 
、米弗其信の貨幣による保險も 
大帝武にて廣汎に火災及 
佐野派が、北も保險金と保險料 
の論である、保險契約高は一 
大字金献にて、其の經營振りは 
大二七年末に於ける貸 
北二七年末に於ける貸 
大字金献にて、其の經營振りは 
大二七年末に於ける貸 
大字金献にて、其の經營振りは 
大二七年末に於ける貸 
大字金献にて、其の經營振りは 
大二七年末に於ける貸 
大字金献にて、其の經營振りは 
大二七年末に於ける貸 
大字金献にて、其の經營振りは 
大二七年末に於ける貸 
大二十四萬三千弟、有價證券五 
の 
大字金献にて、其の經營振りは 
大二十四萬三千弟、有價證券五 
の 
大字本式に、第一次 
大字本式に、 
大字本

右に陳べたるものは皆銀勘定 生命保險なるが此外に同社は 明治生命の代理店として、金 勘定による終身、養老、教育 資金保險を取扱つてゐる 同社の營業成績は民國十六年 十月末に於ける責任準備金五 十月末に於ける責任準備金五

司

出号带 青 人士古五現 人士古五現

正したる時は、約款所定の金 が であるものに関體保險がある。 が である百人以上の從樂者の 一側を複保險者として、掲 間内の死亡者(関体養老保險 に在りては、死亡者又は退職 に在りては、死亡者又は退職 に在りては、死亡者又は退職 に在りては、死亡者又は退職

七

七八六話

五月殿 1-020 1-020 六月限 1-1020 1-020 七月限 1-130 1-1000 七月限 1-130 1-130 1-1000 七月限 1-130 1-130 1-1000 七月限 1-130 1-1

十月

丁

は文注御の他其 すまで應に談相御に特

南湖プラスター

南瀬ドロマイト

大阪根 三三十多

遊 會

レコード 蓄音器 安然 お求めに なるなら

簪



一第京新司壽ねつき





作用は愛NN00番へ XXX 0 XXX 0

洗面器、和洋便器及建築タイル類各種・ 生 陶器 品價 質格 優低 良康

工業株式會社製 泰 〇六七二電





前夜からけふ終日参道に露店が軒を並べ午後に入つて肺幣白供進便参進して大祭の裏があげられるが例によつてとしてけふ十五日賑かに執り行はれる、川の日午前十時落案かをる新京胂祉の春季大祭は十四日の腎宮祭を前奏

對し大統領宛御弔電を ドにはポーランド陸相 下にはポーランド陸相

ビ氏逝去に

何れも賜餐の光榮に浴したで開任官以下は懐遠樵に於て陛下の御親臨を仰ぎ奏任官及任官及

來週鈴木氏訪問 各方面物色中

けふ神社大祭

昨夜の宵宮祭を前奏に

参拜者で大賑ひ

登してゐるが、大体左の如き 整重から防空液智に協力して 整重から防空液智に協力して

して一般の智識演

職演會場の設備を爲す

窓門方面に於ける工作要領で

尙相、張侍從武官長、遠藤

する方針で來週適當の機會にには政友からも適任者を詮索

手續きを執つた上日本側と

明して居りる與或は寡門委員く民間よりも登用する旨を言

る準備を終つたので、

務應長以下多數關係者は

一体の兩國永久の基

を終るはずである、式典終了 で発名はずである、式典終了 を終るはずである。 である。 である。 で表表記言唱し

**空前のにぎはひ** 

**升 草月** 頁二十共刊朝夕

少吉川商品

合辨會社設立か

同氏等財界巨頭ミ會見

**全元板桥甲板** 

支經濟提携

質現に

の振當ては左の如きものと觀 商銀行總裁蔣方震氏は十三日事職略局長放同氏及び上海長 ラブで興銀、鮮銀、三井代表門野電九郎氏の斡旋で工業々

つ支那側では金が心要で の監から見て雨園の提携 の監から見て雨園の提携 の監から見て雨園の提携 の監から見て雨園の提携 の監から見て雨園の提携 のとが結局日支の經濟提携 のとがは解決がつかな がお局日支の經濟提携

機闘なりにすることが最善の 策だと考へてゐるので日変輕

界は米國の銀政策から大打撃 を行つたが 席上蔣氏は 支那財 携に関し帰還なき 遺見の交換

本も今度の借款は簡

はないかと見られてゐる・・一般の如きものが實現するので

引揚ぐ

大豆値上りに

北滿特產界

神社の春季大祭と重なつて

慶祝

曾

新京中は歡喜の渦

△財界方面 東京三名、大阪二名、東京三名、北九州一名、 一名 第一控室一名 顾问

り北硝大豆の歐洲輸出見込多場に於ける大豆相場漸騰によ 【ハルビン関連】ロンドン 活况

我大使館設置に對する

駐日公使の昇格 近く行政委員會で正式决定

、大使館昇格に 反對はしてゐない

(東京関通) 駐支公使館外格 高に鑑み林陸相は十四日の関 高に鑑み林陸相は十四日の関 十四日の閣議で林碑相言明

壹千五拾余萬石

動年より へ三元、20元 減 消費見込高 一 合 計 三、三元、20元 減 冷費見込高 一 前年より 「三、三、減 本需要輸出移出

農林省の第三次發表

移入見込高丁月末迄の

全差別持越高 二二、〇〇〇 合計 三二、一九〇

電話

尚指費高は稍々過少の見積り

集を開始する事になつた

が反對してゐる如く世上傳に昇格する事に觸し軍部側 もないではなかろうが絵軍ではない、勿論軍都の一部

へられてゐるがこれは質相 表||北海道以下十四地方米敷(東京國羅)崇林省第三大體

中国会謀長酒井大佐に昨任の のため赴京中であつた天津駐 林丸で着週したが語ら のため起京中であつた天津駐 林丸で着週したが語ら 酒井参謀長歸任の途上語る 月一日現在の全國在米總高左 間三国の酸表を合計すれば五 の三国の酸表を合計すれば五 の如し 三五、五九四、九九二 1、光八、三元

支那の親日轉向

信用は出來ぬ

TCJP 茶代茶板 **葡給を推算すれば(供給單ルで巡月一日より十日末迄** 取文関通】最終酸裘を基礎

五月一日現在 三七、四二七 名人見込朝鮮より 二、木50 高瀬より 三、五00

午前九時より午後三時迄 野に當る

防空演習に對し

協和會の活動計畫

又は紹介に努むる

役四時より同六時迄講 の際パンフレットを 天時より防空に因む 高来天省福吉林省の一部に於 高素天省福吉林省の一部に於 る産金事業の保護助与策につ いては襲ねてより實業部に於 て考究中であつたが、此の程 表の政策の一部として選率吉 設け群小蛮金集者の親めに鷹 樂の設展に費することに部

消費、持越高推算 なのは本上半期米消費高減少 奉吉兩省に 國立鍊金場

| 產金事業保護助長策| 注目せられてゐる

邦は引続き國民航空船を就 顕城に分つて第 ソ聯の歐亞連絡 半硬式飛 ▲花田鵬廠氏(延吉電製公司 「大島清明氏(同)同 ・中村文四郎氏(同)同 ・中村文四郎氏(同)同 ・中村文四郎氏(同)同 ・中村文四郎氏(同)同 ・中村文四郎氏(同)同 ・中村文四郎氏(同)同 ・中村文四郎氏(同)同 服谷三郎氏(陸軍大佐)阿十四日午後吉林から 留所)同 の正男氏(ヘルビン新像 以正男氏(ヘルビンから

つたかの類目轉向整明以來日本側の親日轉向整明以來日本側の親日轉向整明以來日本側の類目轉向整明以來日本側の類目轉向整明以來日本側の意識を強力となって居るやうだ。整振りを示して居るやうだ。整成的方便政策の問題を正顧再認識を出て居るやうだ。如此などと考へて居る、元々支那の政策とと、許不の態度は健康等に移さるもので輸出長暗殺事件等も彼ので輸出長暗殺事件等も彼ので輸出を開発事件等も彼のより、大連輸通とと、共和に過ぎないと自身があるれた。不対に脱る類日政策とと思致事の対理に脱る類日政策とと思致事の対理に脱る類日政策とと思致事の対理に脱る類日政策とと思致事の対理に脱る類日政策とと思致事の対理に脱る類日政策とと思致事の対理を表示の表示の対理を表示の政策を表示の表示の対理を表示が対理を表示の対理を表示が対理を表示の対理を表示の対理を表示が対理を表示の対理を表示が対理を表示の対理を表示が対象示さればあればあれば、表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が対象示されば、表示が対理を表示が表示が対理を表示が対理を表示が対理を表示が表示が表示が表示が表示されば、表示が対理を表示が表示されば、表示が表示が表示が表示が表示が表示が表示が表示が表示が表示されば、表示が表示が表示が表示されば、表示が表示が表示が表示が表示されば、表示が表示が表示が表示が表示が表示が表示されば、表示が表示が表示が表示が表示されば、表示されば、表示が表示が表示されば、表示されば、表示が表示が表示されば、表示が表示が表示されば、表示が表示されば、表示が表示されば、表示が表示が表示する表示が表示が表示されば、表示する表示が表示する表示が表示する表示が表示する。表示が表示する表示する表示する表示が表示する表示が表示する表示が表示する 米穀現在高(語)

本コスト等を調査したが別に具体的商談等行はれなかつた、 右につき大連機械製作所森川 事務は語ら エムデン氏と會見して生産 品種や能力等の似間に答へ たのは事實です、満洲の生

臺灣震災義捐金

だ▼けふから牛乳の母

一本七

を引取りたいと云ふ機な具 を引取りたいと云ふ機な具 の意見に對しては何等の意態品を先づ第一に引取れと

大連四企業家エ代表ご協議 の傾向を辿り居るためである 協和會營口

では今回の豪澤地方震災被害 内科小児科X光線科

▼たゞこの際これを見做つて であり、肯けぬこともないが だそうだから大した無理も 當業者の話によるとこれでから入鏡になったわけだが 料の暴騰でこれとて かりそうだ▼飲上の 値上の流行など関つ平御免を

▲腹崎祐氏 (日本生命京城支本テル投宿) 往來

▲ 掲井軍警監 (関東軍々警部 長)十四日午後後奉天へ 長)十四日午後後奉天へ 湯崗子へ ▲鈴木主計監(同經理部長) 同バルビンから 同バルビンから ・銀行團々長)同 ・東上將(第二軍管區司令 官)同 )同 村外利男氏(愛國生命秘) 村外利男氏(愛國生命秘) 失氏 (明治生命 秘

航空往來 適應 症 分團長會議

各帝國大學病 指 定常備藥

◆西岡喜厳氏(ヘルピン大島 洋行員)十四日午後ヘルピーンから →戸川益勇氏(東京)同 ◆商木八十八氏(新京請員菜) ヨードブルトーゼ 大瓶,三間七十種

地方事務所

社を創設物々交換なり統制の ち先づ支那側と供に合鱗の會 に報、地方事務所では新築のため十八、九兩日引起しする ことになつたが、これがため 十八日は午後から休業、十日 から墓薬町二丁目(高等女學 廳舍で執務 廿日から假

北鐵從業員中 三千余名 聯合防護圏の

新京聯合防護國では十六日午 を一時中から地方事務所會 で正聞分國長打合會議を開 を、、防護國の部員長接拶、一、 一、防護國の部員長接拶、一、 一、防護國の部員是接後の件、一 一、防護國の部員分及人員 一、防護國の部員分及人員 班の部置要の任務の概要

て げたもの約三千名である 高三千名のうち今日迄に引揚げるべき元北鏡ソ聯從業員一 高三千名のうち今日迄に引揚げるできる。 でたもの約千名、近く引揚げる。 能大會が開催され

北鐵物資支拂は

唯一の道だと考へてゐる

満洲生産品より

地は恰も新京神社の春季大祭 地は恰も新京神社の春季大祭 夏の訪れも近づいて いが若葉の西公園は 例によつて神社境内を

收益 か作 又 謝 増 加 の 副 も の 副 は に 然 ら 国 薬 が か に 然 ら る ヨ と し に 然 ら る ヨ と し に 然 ら も 間 薬 が か に 然 し に 然 ら も 間 薬 が か は は か の 副 も の 副 は で な が 趣 は で な が 趣 は で な が 趣 に か が 趣 に か が 趣 に か が 趣 に か が 趣 に か が 趣 に か が 趣 に か が 趣 に か が 趣 に か が 趣 に か が 趣 に か が 趣 に か な な な の い は に か が 趣 か に か が 趣 か に か が 趣 か に か が 趣 か に か が 趣 か に か が 趣 か な は は か ら い で れ は に を す が あ り は か ら い で れ は に を か ら い で れ は に を か ら い で れ は に か ら い で れ は に か ら い で れ は に か ら い で れ は に か ら い で れ は に か ら い で れ は に か ら い で れ は に か ら い で れ は に か ら い で れ は に か ら い で れ は に か ら い で れ は に か ら い で れ は に か ら い で れ は に か ら い で れ は に か ら い で れ は に か ら い で か ら い で れ は に か ら い で か ら い で か ら い で か ら い で か ら い で か ら い で か ら い で か ら い で か ら い で か ら い で か ら い で か ら い で か ら い か ら い で い か ら い で い か ら い で い か ら い で い か ら い で い か ら い で い か ら い で い で い か ら い で い か ら い で い か ら い で い か ら い で い で い か ら い で い か ら い で い か ら い で い か ら い で い か ら い か ら い か ら い で い か ら い で い か ら

膜炎 病後恢復等 人名威曼阻害 向腺病質 虛弱 數脈

說

が多い、 徒に「権益思想」に 在議機 胞の努力にまつどころ

策を過つてはならない、意義

(=)

迫る防空演

習ど

才放送

計

病洲風皇帝陛下には去る四月 あれ、親しく 天皇陛下を始 の事り御泉宝の御方々と御交 を御恋輩せられて新國家創建 と御恋輩せられて新國家創建 は来の日本皇室の御助力並に 関民の熟誠なる協力に對し深 甚なる感謝の意を表せられた 勝して防護圏を始めあらゆる 新京最初の防空波智賀施に闘

期る闘

プランは左の如くであるしつへあるが、新京放送局の

日滿語

て全満

徹底を期

\$

思 想 0

なるの

乃至五月十

十べきにより、儘その体 期日性に扱かざる限りな べく繰返し放送す 一、順民防空講逐 工月二十八日乃至五月 日 日 一國語川日収 同一國語二日間連載と た部による 左記による 左記による 上十九日、二十九日 十八日、二十九日 一日、二日 日間連載とし

B 五十月五年十和昭

酸せられた記載 の間印象せられた記載

れて御騰還後漢語陛下の御心に深

萬民衆の

開考 『公衆用擴配受信物 『公衆用擴配受信物 『公衆用擴配受信物 電」は情報處より各縣公 等に一基宛配給し且當地 男子オ商組合にて相當數 献約の豫定 一直 放送費料及講師

關 る宣傳

シ東方漬徳ノ賃乗り競過スへかはテ扇國永久ノ基礎サ意定の以テ扇國永久ノ基礎サ意定の以テ扇國永久ノ基礎サ意定の以テ扇の大力を表現の

= イ説 日本語 六日 十一日午後

B

・ 本のである。 ・ 本のに記念し慶祝するために 本のに記念し慶祝するために を登録的に奉行 である。

泵

満兩國の

鼓

四菱これより固さはいれたのである。日

空演

習

数係、寫眞係、移動警察係、 対係、寫眞係、移動警察係、 を設定したが、防犯課 共管通牒を疑したが、防犯課 共管通牒を疑したが、防犯課 共管通牒を疑したが、防犯課 が設に就ても十四日附官報を 以て告示し本省内防犯課は指 

新京取引所市况

2

各病院眼科指定 阿曽の メガネ部

師園に勤務の りのソ聯派遣 りのソ聯派遣 で角大尉は六 で角大尉は六 遣將校決 定

鄭總 紙 心理訪問 内健之兩大尉と決る対象維験車聯隊 ため出酸する かよりタヤーザーが断隅に動務中 第一回 第二回 第三回 第二回 第一回 第三回 第二回 四一弗二八分分三

第三回

▲大連爲替 10九八〇〇 110七〇〇 11010〇〇 110七〇〇 110五〇〇 110七〇〇 110五〇〇 110七〇〇 0 10至00

~阪神日米為替 第一回真 ▲阪神日 不 為替

た、同氏は十四日 配工作につき意見 になった、同氏は十四日 へなは「伽裁」 事を余儀なく めよとあ

人七六五現 月月月月 限限限限物。 (五月吉日後楊) ●大 豆 類(混合百斤値段) 物(混合百斤値段)

百

魏 五 十 百 四 千 四 集

る質任は重大である、彼等

他に於ける利益に致命的な、 を助言果は大英帝國の支那其 をの言果は大英帝國の支那其

る外部からの助力が助長し得たな進歩は日本が過去五十年間になした設達の経験によつて多分に日本から來るのである他の諸國を合せたものと殆んど同じく全支那に擅大された質易關係とともに日本の相當多數な人々が理實に今日支那に生き聞いてある日本は支那の空辰に最も大きな影響を持つである日本は支那の空辰に最も大きな影響を持つ

は全く別の なるものが決 なるものが決 なるものが決 なるものが決 を有しなでは繋頭が一では繋頭が一では繋頭が一である。

る質任は重大である、彼等は 九手萬岡胞を代表して第一線 た立つて満洲線設に適進しな くてはならない、日本にある 質胞は満洲調建設完成の日を どんなに特望してゐるであら か、それを思へば殖民地的 であるであるであら でな生活態度をもつて暮し

支那とは必ずしも南京を意味 でに日本と支那との間にはよ り親密な近寄り直しの意思表

表 名こういふ考へ方をする者は お 表 るこういふ考へ方をする者は 表 るこういふ考へ方をする者は 未だ曾づて支那の農大性その会 地球上にひろがる難域その含 む人口の世界に占める類合、 その交通不便などを理解して

支那とは

も決して實際の物をなさぬ

である」

年間に西洋文明の域にまで内で四億六千萬の蒼生は大の十て四億六千萬の蒼生は大の十

たのであ

その交通

これを言ふの住宅も支那に関して散動する意味ではない間して散動する意味ではない間に現實がそうなのである、近に現實がある。近れを関系の指摘は確實に支那を

老近原料

日本に對して 大なる舞台に 大なる舞台に でこの重荷は

、太平洋とい

大英帝國にとつても合衆國 大英帝國にとつても日本と友好關係を 英國政府現在の外交政策にい かに缺點があるにせよ、サー ジョン、サイモンにこの 関を かなり参戦の有名な人々が 副 本との職争に引きずり込まな 本との職争に引きずり込まな

で表面との関係が満洲に関して 素面との関係が満洲に関して 素面との関係が満洲に関して 表面との関係が満洲に関して を、込むわけには行かない、 表のにしても合衆圏にしても 最も近い自然な外域に押し出 されるのに反動する何の権利 されるのに反動する何の権利

ある、かかる意味において日 満開國の不可分關係が成立し 満州は日本の生命線であると

ーは東極

和

戰

爭

かっ

(三)

英國七

3

ル

7

12 1

V

中佐所論

上するであらう(世界大戦と その後に親いた恐るべき数年 をもたらした西洋文明がそれ 程熟中して目指さるべき類想 であるか否かは論叢され得る にあるか否かは論叢され得る

市場の経濟的可能性が太平洋 支配のためのヨーロッパとア メリカの資本主義の関争の質 する以上貿易の可能性は其虚 には萬人に對しての輸地があ るほど大である

一、演習公報の定時海 第二回 午後宗時二 第二回 午後宗時二 り二十分間 (日本 り二十分間 (日本 り二十分間 (日本 り二十分間 (日本

語一溝三部十部十分よ

第四回 午餐八時三十分より十五分間(日 語) 「普遍ニュース及常例補 「普遍ニュース及常例補 「普遍ニュース及常例補 「普遍ニース及常例補

三放送方法 高温 に 一二二十ス」を放送する時刻に 一二二十ス」を放送する時間なり、依つて、 「本理備ニュース」を放送する時間なり、依つて、 「本理備ニュース」を放送する時刻に を得ずんば周知途特別時期を を得ずんば周別途特別は平常「普通 にして一個。 をできるべきが、 をできるが、 をできなが、 をできるが、 をで

演

習

参

手形交換(+EH) 等 [1]枚 [0] (20.00 等 [1]枚 [0] (20.00 等 [1]枚 [0] (20.00 

第 Ŀ 12 H 所 属す

神 品

三笠町一丁目 電話間九三七番

迄

3

滿洲版画刊行會 **糸屋町二丁目** 通條一東京新

國際經濟時段第

陸 運

17.0

別 越 荷 物 建築材料運搬

其ノ地材料各種セード各種セード 下球 配達 近 多 致 電 氣機器 實信 並 材 洋

x 迅 料

瀬邦人に養服を促したい て在 讀高高聲

**4**ずらとは傷中▶ 事の記明所住名氏

米國庭園

추명 등장 | |

クラブ來朝

は午前十一時南大使と會談、 は午は谷番帯官主催の午餐商 に出席十六日あじあで赴道す も管である

大

式(短期)

外

式 相

場

底的な對應

「東京園画」米園庭園クラブーの約世名の一行は日本庭園研究と日本観光を敷ねて十三日 横濱着の狭父丸で来崩した、 一行は早くも横濱の三溪園見 単に出かけニューグランドで

12X-10

結核花柳病豫防 に關する事項が提出されてる に關する事項が提出されてる に関する事項が提出されてる

人の結核循環者は住民十五名 人の結核循環者は住民十五名 に付一名の顧合である、花棚 民の福級状況に就ては正確な たっ二つの疾患は日本内地に からずして順民活気の間と変延 しこの病の傷めに如何程址丁 しこの病の傷めに如何程址丁 しこの病の傷めに如何程址丁 しこの病の傷めに如何程址丁 しこの病の傷めに如何程址丁 しこの病の傷めに如何程址丁 しこの病の傷めに如何程址丁 しこの病の傷めに如何程址丁 しこの病の傷めに如何程址丁 大使渡

で己まね (新

ではダルクゼン大使ダルクゼン氏は 一扇日中に一鮮の終行で九州旅行中 の能名が、十三日ドイフ大使館 ではダルクゼン大使今次の旅 ではダルクゼン大使今次の旅 ではダルクゼン大使今次の旅 ではダルクゼン大使今次の旅 ではダルクゼン大使今次の旅 ではダルクゼン大使今次の旅 ではダルクゼン大使今次の旅

臺灣

震災

災義金に

からいからいからいからいます。

萬滿

國が二

Mil.

市

(博多建模人)

高版

滿

洲

圖

小杉放庵、

中澤弘光

画

圓寄附

六月十二日

不

九八七六五現 月月月月月 | 版限限限协●|

111118

申

お酒は

を行く事となっ 祭陣を張り雅味 の発味を張り雅味

と捜査の尖端

(五月古日後場)

金銀市

况

商况欄

行く事とな

科學捜査に

)減洲隣政府は過 災義金として満州 災義金として満州 に自十三日日本

城附 屬 內地

ねて内務省で準備を進めつい と犯罪の料理的捜査に依る費と犯罪の料理的捜査に依る費 **警** 警保局 ソ

にモスクワナー 以イエート政会 大飛行船敷集 した、右半硬を して極東方面の はずして前妻と 新飛行船建造 **八飛行船は主** 出行使と表硬

九八七六五現 月月月月月 限限限限物●

來る性能を有 田來高 1055 田來高 1055 田來高 1055 田來高 1055 田來高 1055 田來高 1055 日本天國鄉對金票 日本天國鄉對金票 日本天國鄉對金票 日本天國鄉對金票 日本天國鄉對金票 日本天國 爲替相場

第一回 奇四支

1志久片 四分十二志分子 八六分五 九八七六五現 月月月月月 限限限限

六月限 1.000

市内目扱の場所御用の方は
新京東二條通(二條構北語の花賦)
と 近世露満蒙関係史 

電

話至讓急 L 共度

井本運送店士 東天皇 七宮八 八島田 東京

**觀樂路一一八(西三舞路側)** 電話五七九六番

行 店

特景物规则

全至自至自 图 照 和 和 規

豫約發賣・最終の機會 市内ボリドール特約店

十十十十日日日日

一次計量として、木材組合と 本材の製散地となすべく其第

移民道場による

若き開拓の使徒達

一鍬々々に精魂の汗にじませ

愉し樂土の建設へ

引下金額 | △鶴立炭 同 七十銭 |

# ル大な維持費 に悩まされた

本価でも哈福演中、女母校 第二小學校が希望通りソ聯舉 二小學校合をそのまま新校舎とし 實ひ受けることとなつた 質の受けることとなつた 質の受けることとなった 質の受けることとなった

格 後前の 値 段に比するとそれ が 五分見営の引下げになってゐる、蓋し台所へのうれしいニュースであらう

○ (ヘルピン関通) 松花江下流 表埠頭に堆積する荷物は四月 京現在の関査によると大豆一 六五、七六〇順、小麥五七、 四六〇順で今夏の沿岸貿易は

・ 
壇場になって

引揚げぬソ聯從業員

退職金換算子女年金を楯に

横車を押して頑張る

が遅くとも來る六月初旬までされるに至り、常局では目下されるに至り、常局では目下報意等等の取扱開始が要望

隆盛豫想さる

の見込みである

になるらしい、ハルビンで鉴 場は時の問題だけに、各方面で北線単校も閉設されること てゐるが、哈爾濱でも移民道のである に件ひ奥地への先致縁としてってゐる に件ひ奥地への先致縁としてってゐる

圖們の呼應計畫

奥地木材の集散地ごして

北鮮への進出を企つ

海軍記念日

輸出組合の

■ 満者間に種々協議が交された を有しおり是によつて東議と 職結果今回間們間緊端権支店長 不能不即の関係ある北鮮の架 原田浸維氏が東清奥地の木材 者も相呼應するか、又財界の 株、三井物産の側門出張所が 様、三井物産の側門出張所が 様 三井物産の側門出張所が 様 三井物産の側門出張所が 様 三井物産の側門出張所が 様

●電話で金融●電話 ●本用電話高量質● 本用電話高量質● を新京土地積物會量 を新京土地積物會量 產婆

家屋 土地 社 成 萬番四八八四話電

門

專

公認電話店

新京土地建物會社 新京土地建物會社 新京土地建物會社



店理代滿北



博罗屋 電六三六四番







章 部 六〇一〇番

松花李九 特別廣告 ハルビンデ御泊ノ節へむカッ 覧ゲル部カナ熟団ナ鉄館デ 純日本式旅館

島旅 哈爾賓埠頭區二堂梅二四 きへん六三諸智

哈爾賓銀座通キタイスカヤ街の中心 電話五三〇一 六二一六番

洋室和室設備完全 不时負沒即商店 電話五二四四 各數備船 分

爾賓旅館際 哈爾賓地度有一九 電話三五八 春 底架中心地 交通至便 样式客室六十餘 室內電話設備 復水暖房 和岸兩食





たので之が

推載式を十二日午の側族が出來上つ

田組合と工業組合と 田組合と工業組合と

輸出組合中央實验

\*\*\*\*高橋療院

あんま

围旗推戴式

ので載々積極的活動 順中のところ漸く調 順中のところ漸く調

拓務、農林、商工、濃信、大ので散々十三日外務、内務、

物土金線院電六五九六

哈

戰區保安隊

察院等の講演あり、市内には ・ 宣子園、運動選手等の日本観 ・ の日本観 夜に入つては映画

で近く實現を見る筈であるの三件は既に商工省で審議中の三件は既に商工省で審議中

路本用品御需に剛了並 新 京 顧 世 會 新 京 顧 世 會

永見

事政部高級顧問)は不法越境の宋哲元軍の大法越境の宋哲元軍団)来年一月熟河西 大連輸入貨物

【大遠國通】大遠埠頭職入保 調査に依れば四月中輸入貨物 機施数は一六四、二人三萬 で前月に比し稍々軟調を呈し 一〇、一〇九萬、約三分六厘 月に比しては三九、七七七萬 村一朝八分の増加を示してる

0000 十五被三

あ 新

大学イプライタ書記 マオード卅三年式 フオード卅三年式 フオード卅三年式 フオード卅三年式

金融が高いの三新興社

新京・ネマ前を発売力三七番

生徒募集 生徒募集 

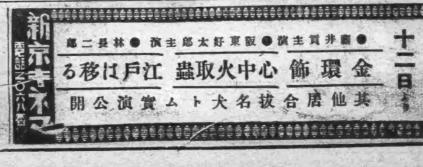
校士工

タイピスト

日商高京中商商中商高郡中商高郡大學樂校學 校小 

世流蓋教授

はます でんなお便ひでも迅速り致 をんなお便ひでも迅速り致 關東軍御指定旅館 ナショナルホテル



本格的採金に

滿

漢皮湾老金嶽經營地は目下七 質に努めつつあつた大田殖産 紅軍便を撃退し其後警備の充

電報爲替開始

邦文 タイピスト書

傷を負ひ五名標 高等下宿 貸"鍼間。灸

希望の方 

●業務 ・現在課件 ・土地一〇 ・土地一〇 三 友社

本地一〇〇年及洋式 ・地一〇〇年及洋式 ・地一〇〇年及前員 ・地一〇〇年及前員

説町一丁目二曜三三三二宮腰 ・ にな融通す

本人も直接面談の事本人も直接面談の事 後藤又は大和へ

南尚轄官職 梅の中心 物 純 日 木 式 旅 館 設備完全 交通至便 哈爾賓新市街美州梅四三 尼 話 六 二 一 0 春

連絡船敦賀行 日本海 北日本汽船 日滿

斯京出襲 所會點二二二六 東天出黎所發圖 四〇八九 東天出黎所發圖 四〇八九 東天出黎所發圖 四〇八九 

かふり一時早く仕事を終ふこ かんり一時早く仕事を終ると類を呼吸し朝の日光に 夏中毎朝一時間早く起きて新

727

帽子をライナラウト言フィ

女、田ツタ坊タ

に意識しないで

(白父サンノ目= ツクドケへ置) イテヤラウ

コレハイケガ コレハ伯女 サンノ・帽子 ダカラケン!!

ジョン様 / 中国チャ 大当守中がカラ科 モッテ 参りでいる かって 安取 ツァ 雷ィテ

たに

作られる

用距

我々の身体の内にある色々な 必作用の二つの機能をなしつ つあるものであります、例へ ば騒液とか胃液とか云ふぞう なものは外分泌に属すべきも

世界記録を破つて

萬二千粁を一飛びに

家

(下)

夏季時間 0 設計

本制度ですが、時計を進ませ で全ての社會生活を營むとい で全ての社會生活を營むとい 11 II 實施 しま せう

起死回生藥 性ホルモン ごんな病氣に效く

は

平型三分計 1 間 3 0 組 静狀一分計 1 間 5 0 組

かにも早い!

頭が痛~は

のみ給へ、キキメが早いんだ

東京市市本製品本町の丁香 政策及 選井合名金社

一、種々なる月經障碍へ無月ひらるるかと云ふに、大体、大体、 るときは月經不順の者は追々 を記した如き疾病に對し用る を記したり、經量も増して不 があります、又、蛸人が更 を加いので積極的に之を用ひれ ば其の效果は相営願著なるも のがあります、又、蛸人が更 手期と云つて四十歳から五十 での結果、関痛眩暈肩の凝っているが、 での結果、関痛眩暈肩の凝っているが、 での結果、関痛眩暈肩の凝っているが、 斯ら云ふ場合は此の性的

のであります、此の性分を我 血液の内に入つて身体を循環 し、夫れら、其の機能をする

航空研究所で、いよいよ長距 | 飛行機が作られることになり皆さん!今度東京帝國大學の | 離の世界記錄を破らうといふ

インダヤナノ? コワシサシナ ケッヤ……

經、月經過少、月經移證症、 大宮發育不全症、四、峽落症 大宮發育不全症、四、峽落症 大、五、不應症、六、脂肪過 多症、七、皮膚の角質、硬化 非験なる若き動物の臓器或ひ かて製麺とするには如何なる かて製麺とするには如何なる ホルモン 別を用が最も数果があるのであります、其の他婦人の不感症が中年後急に肥高狀態に陷り性的中間の減退した者に之を用ゆ らず全身的に細胞の機能を復 兄來此種のホルモン剤は性的

BIT











二 含大株コリツ(板大・京東)

花をお買ひになる時は

こんな注意が大切

一永持させる 方法は? ―

の細長い、胴體の細い見るかと機(グライダー)のやうに異この新しい飛行機は、丁度滑

離陸が出來るそうです

この長距離用飛行機の製作費 でには、完成する豫定だとい ふことです 作つた、自働操縦装置が積みればならないので、研究所で

も、千三、四百米の滑走で、 講戲の場合で 治

番一六三五話 雹 (前堂学公五-目T三甲室京新



平百軒ですが、今度新たに出来る飛行機は一萬二千軒を一東京を出發して大平洋を増断し、サンフランシスコを越へてシカゴあたりまで飛ぶのです。 なんとまる素晴らしい計量ではありませんか

ものをもつてゐる一篇だ、主演はクローデット、を得て美事にも作り出した逸品である、快い笑ひと旌麗なリズムに乗つて映畵的感覺の世界が繰りと旌麗なリズムに乗つて映畵的感覺の世界が繰り

コルでも

「長距離」

肥鉄は、九

◇新映畵紹介◇

或る夜の出

來ごと

1

映畫

・ソバカスが取れて色白くなる!! ・ソバカスが取れて色白くなる!! 日十三人



若がシワ取り化粧液 30 手 輕 新京驛地下室食堂 3 支辨 電話二九五六番 度當

☆受渡貫目は正しい ◇子渡貫目は正しい は 迅速 綿所

綿の

高級家具 窓掛敷物

昔の概人から便りが來る

取のあとの庭を歩いて来たので、足がひどく汚れてゐた。 なは老母を起して、難巾を持つて來るやうに頼んだ。 『あら、白が歸つて來たかえ、まあ、どこへ行つて來たか

で、様側へ上つて來た。が、 た。私が起きて扇戸を繰つて た。私が起きて扇戸を繰つて をると、待ち敷れたやらにし をると、待ち敷れたやらにし

を必要とする仕事である の弱酷を説明するものである を必要とする仕事である の弱いなの説を書かればなら を必要とする仕事である の弱いなの説を書かればなら はといふことは所謂人気作衆 の弱いなの説を書かればなら はといふことは所謂人気作衆

職者が自分に何時迄も忠實で分るし、それのみを事心し只

大衆の多くは個々の物を鑑

を 家は無遠慮な讒謗的な言葉を 整控えざるを得ない 斯の如く批評家は紳士的であり、讀者はお上品である、 一方人氣作家は年を拠るに從 つて自然に經費を多く要する ものを取扱つたら変ればどんな ものを取扱つたら変ればどんな

池夏

るのであつて替て北線 世で大際に蘇綱空軍の 生じた際に蘇綱空軍の 生じた際に蘇綱空軍の 大では南京政府が 大では南京政府が は撃撃の数果に後して は東京の数果に後して は東京の数果に後して

十七の女は忍び足に多く

シェパードを適れた女が毎日散歩する 白いユニホームが蒼端のボールにとびつく 個土に對しては猛威を が復襲で防卒施設の不 が復襲で防卒施設の不 がである。 のはのとは到底 のがである。 のがでる。 のがである。 のがである。 のがである。 のがである。 のがである。 のがでる。 のがで。 のがでる。 のがで。 のがで。 のがで。 のがでる。 のがでる。 のがで。 のがで。 のがで。 のがで。 のがで。 のがで。

(H

暗闇の中で俺は微苦美してゐた自分の爪を見詰めてゐると自分の爪を見詰めてゐるとまだ。 しばらく目をつむつて エイと唸ると電燈が瞬間消えた しばらく目をつむつと しょ の 夜

夜仲間に噛まれたものに遠ひ 型新起きて見ると、白は前型新起きて見ると、白は前

お互の握済的根據を安全なられに前途は遠い。今日批評家に人気作家に對する順度に娼

こんなに大きな疵

来た。私はあとを老母に任せ 勝手から難巾を持つてやつて ながら、老母はお

金でも手に入れた者はそれをたなることを引ひられるのである。初期に成功し、少しの

し層一層の考慮を必要とする 教が都市の特性として如上の 教が都市の特性として如上の

『放つて置けば今

傾向

メスフ

非

n

著意等々、直接散機に對して 水を如何にして求むべきかの 水を如何にして求むべきかの

と妻はがつかりしたやらに

お前達は一」

商品的

方に火災の超きた時の處置、政は総投下された時の處置、政は総投下された時の處置、政は総

上空に侵入せしめないことで

見つからなかつた。 見つからなかつた。

める必要あるものと思ふ、

白の姿が見えなか

をしてれえ』と要はいたはし さらに言つた。『矢張り孺でも日本の猫の方が强いんです

よ。日本の猫は強いんだから「お前もう出るんぢやないと私は氣のない返事をした」でする。

金

とが不可能であるとの結が、完全に防空を實施す

旅行

從來の防空は更に此方面

意義を有する字は無かつたや がつい最近までは防護と謂ふ がつい最近までは防護と謂ふ

私は歌つて笑つ

しゃうと、高射砲を並べやう し得るものと認められて居る し得るものと認められて居る し得るものと認められて居る からないが、無防空地帶の機に

をりに炭をついでるた。 をりに炭をついでるた。 では、しきりに春の猫が騒ぎ 立てょるた。支那から來たば かりの白が、すぐその晩から それらの仲間に飛込んで、一 それらの仲間に飛込んで、一

町三月回四

の一羽を残らぬと答べるのがは何羽であらうかと云ふ問題は何羽であらうかと云ふ問題は一羽を残らぬと答べるのがは何羽である。 空中から爆弾のである、空中から爆弾のがある。 できれたらば強り

現するものである

必ず實

空襲と混亂

を まれて來るんでせらね ちぐさは床に入りながら心

たが、やつばり夕方になる と、白はいつの間にか家の中 と、白はいつの間にか家の中

要は揺口にメンソ

と咬殺される

を書いてるた。婆はその傍になれば隣の部屋で、机に向つ

附屬品

房具

尿道挿入薬の發明

本品ハ三十

あつて而も重大である、到底 はなを詳細に述べることは固 より不可能であるから、其主 なることのみに載いて書いて なることのみに載いて書いて

であり、而もその意義が更に、一であり、而もその意義が更において来たのは防空のおいてあると思ふ

防空に於ける防躁は龐汎で

防空は

▲春寒の記(三宅豐

なき饒舌

▲版日記第一頁
(島田幸一氏)
鳥田君が又復活してゐるの息田君が又復活してゐるのとは滿洲へ贈つて來た一つの欣びである。復活したと言つても島田君は依然として、好もしいデレッタンテストである、私は言ふならばあつとさらりとしていいと思ふ、所謂夏浴衣の仄かな哀愁

ではよ、然し私はここで自分の感想を之一つだけ率直に述 言はふ、然し私はここで自分なれば私は無條件にお詫びを

相のものが澤山につめこまれ 同切りもない既辞が被くよう なものを感じさせる希くば島 田君よ、仄かな憂ひに、しみ じみとしたものを書いて下さ い、これは非常に獨斷的な感 ◆仲間(秋原勝二君)

大十八枚の勢作と言ふ。此
の努力に感激をおぼえて、賞
に追ひ廻されてゐる僕には
たので、決を期することにし
たので、決を期することにし
たので、決を期することにし
たので、決を期することにし

金生一い大人一 を行うない。 を行うない。 を行うない。 を行うない。 を一つである。 を一句でである。 を一句でである。 を一句でである。 を一句でである。 を一句である。 を一句でである。 を一句でである。 を一句でである。 を一句でである。 を一句でである。 を一句でである。 を一句である。 を一句でである。 を一句ででは、 を一句ででは、 を一句ででは、 を一句では、 を一句でである。 を一句では、 を一句で、 を一句で、 を一句で、 を一句で、 を一句でで、 を一句 大野の道へ光明の道へ 常に有名な名前に動かされ 高島易斯満州新京木部 野水東一條河密町小

値を有するものである、この を して 起つた 運動 は非常に 興味 あるものであり、 研究する 便 なるものであり、 研究する 便

説明書鑑呈

=

=

御用命

電話ニズー番

支支支支本

IHSOU

K

ISHIKIDOSHI

繋訪用としては一国一本、治療用としては一日一本或は二本使用すべし。

殺菌作用連續時間=一本使用に要する時間=一本

僅 か

= 7

分

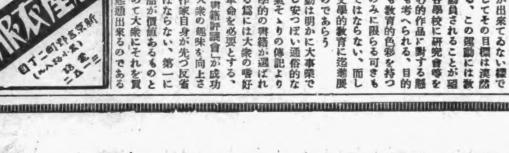
三時により六時間

ウラルゴールの種類と價格

秋州島

おり、ウラルゴールを対していません。





ラルゴールの効果と使用法は次の如し、本にて長時間、連續的に殺菌作用を有する

類防用としては(其の型目にても可) **気管一本を** 



安全にして危險なし

ウラルゴールは親議力権めて大なる係別と、特膜弾き なるである。 神入後に於て内容の形末は海幹の方法にて限る領型、安全に保護内へ をに寄が後に、却つて尿道粘膜にかで内容の形末は尿差弾 がのために、却つて尿道粘膜にかで内容の形末は尿差弾 なるである。 神入後に於て内容の形末は尿差弾 なるに溶解を測しつ、数時間、速程的に表頭作用を響か をに溶解を測しつ、数時間、速程的に表頭作用を響か をに溶解を測しつ、数時間、速程的に表頭作用を響か をに溶解を測しつ、数時間、速程的に表頭作用を響か をなる。



ルの本質

業に幻滅を

一一九三五、四、

をした。そして、眩しさうな じめて合酷の行つたやうな観 とは しめて合いの行つたやうな観 た。(完) 起しさらな

電話二四二五番

化學的療法つひに發見!

新製されたのが、とのウラルゴールである(日本 が大にして、粘膜深速性に富む薬剤を、なるべき 類想とす。しかし此の理想は言ふべくして投液を 類想とす。しかし此の理想は言ふべくして投液を がなかつたのであるが、多年苦心研究の結果、つ のであるが、多年苦心研究の結果、つ

氣堂

淋疾は先づ根源を治せ!

力大にして危険なき

别

住宅ノ

程度

號 號

ぎに中管十本入を使用すべし。

本人を使用すべし、

尿道内の淋菌を死滅せよ

~れ淋疾を根本的全治に到らしむる唯一の道である。

同 二十五坪位迄の住宅 建坪五十坪位迄の住宅

の能力

確カメラレタリ 一般家庭ニ最適 かメラレタリ

WIRTHELDOSHIKI. NISHIKIBOSHIKI. WISHIKIBOSHIKI. NISHIKIDOSHIKI. NISHIKIDOSHIKI. NISHIKIDOSHIKI. NISHIKIDOSHIKI.

ョリ目下鏡々御用ヲ受ケツ、アリを都市と、大興公司社宅、鞍山住友綱管社宅等ョリ既ニ御用命の大興公司社宅、鞍山住友綱管社宅等ョリ既ニ御用命用官舎約一五○戸ヲ始メトシ滿鎖社宅、中央銀行々員宿本年ニ入リ再ビ電々會社々宅二五○戸、滿洲國政府代本年ニ入リ再ビ電々會社々宅二五○戸、滿洲國政府代

付ノ分共何レモ絕大ナル賞讃ヲ博シ戸ヲ始メトシ大連、奉天各地ニ取信電話株式會社々宅 約 百 五 十時ニ新京ニ施設シタル満洲電

ニシテ昭和九年發表ト同想的一般家庭向ノ新製

因り新案シタル 慘憺タル苦心

ヨリ得タル

术

長特の品本 3 2

编户式 编户式

NISHIKIDOSHI

ッンは、期日の切迫と共に、 を決行せんとする課傳大マラを決行せんとする課傳大マラ

十軒に亘り坦々たる関道

大會に出場する事は、スポ有力なる證左を如實に示す

る治安工作の完備を物語

こふ意異に

寫

眞

は 勢

揃

U

L た 大 連

軍

### 人會出場の Emga 吹き飛ばすのが目的 この意氣を見より

は未だ尚ほ匪賊が出現す 事つて好記録を出した新進、 表稿の二君は昨年のインター 表稿の二君は昨年のインター

マー・ロサンゼルスで開 「パーを見るに主將 電盤、渡邊の開君に至つては 「パーを見るに主將 電盤、渡邊の開君に至つては 「一・ルを得た俊英である、八 同は猛烈な練習を抜けて居る 順権を獲得せんものと選手一

赤痢の流行期も迫つたので例を用意し市民に無料配給してゐるから市民は速度なくも

勇躍して當日を待つ健脚達

ーきまる

清鐵公司

應援團長

(滿娥社會係)

本野仁治

自己が監督の地位にあるのを おするが、今日に立至る迄 とし 散響を懸用して可憐 なタイピストの貞操を罪び神 た元濃 政部某 科長大 島文人 (假名)は事件の發覺と共に 去る八日夫人同伴大連の質と おであるが、今日に立至る迄 等だと極力で 方でもよく は自分との

全満から續々

援助の申込み

日、他山の石ともなればと大風紀の弛緩を思はせられる今 情みに悩んだものか面塞れ 彼は待つ間程なく時宅し配者 宅を訪へば、折柄外出中の連見

ガレーデで提紅熱のテストを 一行つたが受検者約三百五十名 たまかり、なほ別機きテストで反 連あつた者に對しては第一回 注射を十五日、第三回注射を 二十九日、第三回注射を乗月 五日にそれん〜午前九時から を接四時まで消防器で行はれ

の肚澤に関し全消各地よりのよことになつたが、本社の此

支持は重視外の熱烈なもので

逃避心 三子(假名)が こ子(假名)が 蒙政 部内、醜事件の主人公 境を語る れ家で

向ほ紙上にある如く自分が<br />
あってに提出した<br />
大第である、 だ』『秋山が希望して轉動とせたの **停で本人の希望に依り保護者** 秋山 云ふのは全く誤 を轉動させたと 如く自分が事 ふ偉職▲大矢縄輯長と來たらとに角當日馬食黨の族頭と言とに角當日馬食黨の族頭と言 ル片手におでんの蛸の足をぶ

が接

食料品店、

寒店ニ有リ

代

理



んだ)微笑の如き



大連托兒所 新京支部設立計畫 氏経營の大連托見 o本春陽(二三) 近く大演藝會を開 料では極力犯 風林 (二三) と陳超崑(二〇) 棚目下余雕取調べ中

大順は左の通りであるが當日は市内部員以外に吉林、公主 議等よりも参加者多数ある見 込みで盛會が発想されてゐる 一、発薬禮射 井上清弘氏 一、岩薬禮射 井上清弘氏 位々木助教 小、紅白試合 一、納射一、全的 一、原的 一、原的 一、原的 一、原的 一、

演は川崎大橋雨

發見死体は 清水飛行士と 判明

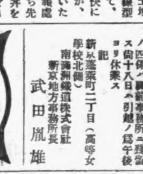
依つて實檢の結果飛行記念メ佐つて實檢の結果飛行記に完體は十三日新藥州飛行場に民體は十三日新藥州飛行場に 商藝協會發會式

一丁二上本紙十五日附夕刊二 東……とあるは巡捕の妻、止 あにか」つた巡捕とあるは巡 をのいづれも誤りなほ本文中 業が書稿主任とあるは巡 は巡捕の妻、止 おり今回新京商店協会を設立なり今回新京商店協会を設立を開催する

主客ともに愉快に

抱へてゐたかと思ふと、ピ

武田胤織道株式會社





店 一 支 店



牛乳

値上廣告

ョリ左記ノ通り値上致シ候ニ付此ノ段諸告致シ候也要及人件費等モ三割頭高騰シタル為メ 経管困難 ニ脳リ無止其筋ノ許可リ得テ昨年以来乳牛飼料ハ一昨年ニ比シ 平均三倍張ニ 暴騰シ乳牛そ的五割方體量シ拜 啓 昭和拾年五月拾四日 全乳一升以上 クリ

移轉先 B本機通9人番地 今回事業擴張の爲左記へ移轉致候 社員募 圖書出版 東亞出版社

大事将員 員

東亞出版建一通路付の事題而回會時間通知する米梯通り入野地

(集行五間)

満鐵運動會に

紫軍猛練習

一市内目被の場所(間口四間、奥行立間)一階一電話、全庫、什器等完備 一電話、全庫、什器等完備 一電話、全庫、什器等完備 一電話、全庫、什器等完備

電話語及

壽 **艿料理** 池川魚 特に動相談に施じます 曹禄の御出を御符申して居ります ō 御散歩の折には 是非御立寄下さい! お風致します

優勝旗のる

(中央下)と優勝メダル(左端)

今日か

猩紅熱注射 高十三、十四の兩日消防機 が衛生験では目下認んな勢

しても大いに喜び《一同張りの寄贈申込みあり、尚馥々菱

森永製菓より金一封

天野洋行

鼠算式に増える

附属地の

高一千五百三十七名で前月に 数は一萬大百四十二戸人口大 が京都に吐き出される数は物 では、從つて耐島地の人口も は本でで四月末現在戸 では、での月末現在戸 では、での月末現在戸 では、での月末現在戸 では、での月末現在戸 では、での月末現在戸 では、での月末現在戸

**阿女一萬三千九百十八、計** 地人男子一萬八千三百九十

時して『彼はさう云よっ 動して『彼はさう云よっ

一月間に千人率の膨脹ぶり 四萬一千三百六十九女 子二萬一千百七、同女 九、計二萬六千百十六 人男子百九十六、女子 人男子百九十六、女子

三二 三三式 三元

勝手臨時休業仏袋 臨 脱れな二人は、二人とも床の

かんだけ関けば、安心立命を得たわした。 称ちゃん、有能ら

「信也さま、私も、嬉しくつて、

格子の双眸も訳で濡れてるた。

風貌自ら頻爽たり

ーシンで頭の澄み切った。十

月晴

梅子の機能を脱す

術はなかつた。

後れる動情を、しつかりと手を振

なばつちりと目を開けて信心

だった。 間から何故か寒苦しい一夜のた。 信から何故か寒苦しい一夜

が子は、その夜、戦闘に帯ぶる からが高れます!

有職いすら、が際ないやら、

信也様のために私の貞康を勝つて

わたしは、何時までも、

信也は一層場合して、

(解と掘った。

亭嬉っ

電話三八三〇五

しに嬉

梅ちゃんの口からそ

るととふ云へないととよがありま

圖會

但1日曜祭日は 新京會館教授部 新京會館教授部

毎日

午後五時半まで

教授料一日

金壹圓

新

荷

着一

ラ 7

曜

**開発感をおかけしまして、満みま** 

に 信他は腹側ひになつてざら言ひ に 「信他さま、女の口からは、云へ

目

青葉

क्र

(B

代を願ひ出しては、身の因果を

水)

施化貨雜洋和

ラ軍 兼行 大し

初心者のお方大歡迎

社交ダン

ス教授

の気には何より仕合せだ。

する事の出來やう皆はない。 お前の身が危いから、表向に探察

して困るには悪ひない。

さだめしが頭は手分をして

むやらになった。

S

、婆羅門

IE

志秀

と私も同じやうな事を考へて居也様 んは作るしくなりやしない?」 と、動かに、するし動へなが

自分の身が怖いから

特四郎とお削のお出さんは、曹原

梅ちゃん、もう大丈夫だよ、連

なり、また脱腎のお前が行方知。 お前の家に治つた既がゐなない。 お前の家に治つた既がゐな

なつて丁つたやりだ」 たる何時もの無味が根本から影が へされてしまって、意気地なしに

しても、飽まで、花は花として野 だ。僕は、目前の低が僕を寛秀 「信也さま、私も心が苦しいので 「君は、純成への悩れを持つた永

取

品

目企

卸糸類、

其 他 洋服附屬品

加藤洋行新京支店

電話 三七三一番新京日本橋通廿五

絹布、

別珍、アルバカ、芯地

各國產羅紗、

軍服地、

綿布

兎にも角にも、悪人共の手を

らこんな事を聞かされて、続ちやならないのです――養夜中に男か ならないのです――質夜中に男から私は纏めなければ

新

店賃百9物履団

のしざける別を高

御一報次第見積に参上可仕候電話六二八七番電話六二八七番

公益商會支店

まに陽 お寫眞。

01 ス セルと特側・が豐富に揃ひ皆様の御來店を御待ち申して居ります 柄 着 荷 情機のお店として



番五一四四表代話是(陳南社神)通贝中京新 

五 B ¥ 2.00 七8年 ¥ 3.00 十三8 ¥ 5.00 廿七8 ¥10.00

据替火版三六、0一条期间竹村本火即

審郎 所

竹村製劑所出張所

のででは、からいでは、150 大スランでは、150 大スランでは、150 大スランでは、150 大スランでは、150 大スランでは、150 大スランでは、150 ・カスカンにはまたものをコード 紅茶サンドウエッチ洋籍平等前飲物。季節祭物 ● 紀洋党美出前出張 お調理致シマス●



和洋百貨



療法を触らぬ患者は新聞廣告等に悪 一度は手療治の尿道洗涤又は局所療 で見る。さらして微菌を逆に異へ押 な目に遭つた後ウント後悔する十中 な目に遭つた後ウント後悔する十中 なり、寒丸炎に罹つた 教實元 竹 村 大阪市東區南久大郎町二丁 製を求めす本舗へ直接申到る島の製店に販賣で萬

十中八九迄は等をやつたりして散い

淋疾の初めは尿道口より白色粘液線の整 がし稍あつて黄色膜を旺んに排出する之 には無數の淋菌が存在し旺盛なる繁殖力 には無數の淋菌が存在し旺盛なる繁殖力 とりする毒素の吸收に由つて發熱し更に とりする毒素の吸收に由つて發熱し更に とりする毒素の吸收に由つて發熱し更に を上り淋菌が限に違入かの にして取返しのつかの自目となった をある。新く淋菌は人體に様々の害毒を をある。新く淋菌は人間に様々の害毒を をある。新く淋菌は人間に様々の害毒を 

樂の撰擇を誤るな

